

## 看護課長より御家族の皆様へ<sup>1</sup>

桜の花が終わり、新緑の季節となりました。施設の窓からは美しい若葉がみられます。昨年9月より看護課長を拝命いたしました宮崎です。

施設の看護師は基本的には、御利用者の医療処置、健康管理等を行っています。

日々の生活を利用者様と一緒に過ごしている中で、御家族の方々にお願ひがあります。

①介護施設とは病院とは違い、治療の場ではなく生活の場です。よって施設では対応出来る症例に限られ、対応困難な症例の場合は病院に受診、救急搬送となってしまいます。その都度御家族へ連絡等行っています。

急な場合が多いのですが、治療方針、検査の承諾等、施設の職員のみでは対応困難な場合がありますので、御家族も付添をお願いいたします。



②面会、外出等のお願い。職員がいくら関わっても、御家族の方が訪ねてきた時の笑顔にはかないません。会いにきて頂ける様、よろしくお願ひいたします。また、施設の生活は単調です。なるべく外出レクリエーションを企画したく思っていますが、思う様に外出機会を増やす事ができませんので、御家族の御協力の程、よろしくお願ひいたします。

職員、御家族が一緒になり、利用者様の生活の質の向上を考えていきたいと思ひます。

看護課長：宮崎

2014  
お花見

河津桜、染井吉野、八重桜。今年も春の訪れを告げる桜の花々が次々と咲き乱れ、町中を桜色に染め上げていました。そして季節を表す淡い色合いが、人々の眼差しをはぐらかす様に消えていく頃、力強く生命力をみなぎらせた萌木色が、自己主張の強い季節の到来を告げようとしています。ケアポート・田谷からの眺めも、季節の移り変わりを色々な表情で伝えてくれます。施設を訪れた御家族の皆様、ぜひ利用者様と一緒に外の景色を眺めてみて下さい。目に映る様々な色合い、耳から聞こえる鳥のさえずり、忘れがちな屋外の香り、頬にあたる爽やかな風。お口の中は...何かおいしい差し入れでもお願ひします。

紙面では、毎年恒例の季節を肌で感じるイベントをお伝えします。ぜひご覧ください。





# 今年の桜

4月3日に3階利用者様の御花見を予定しておりましたが・・・

今年は生憎の雨模様で、ドリームランド跡地の桜を見ながらドライブです。

車内から見る桜も雨に濡れて風情はありますが、やはり桜は晴れた空の下の方が綺麗に見えたでしょうね。

それでも久しぶりの外出レクですので、利用者様も外の景色を笑顔で眺めていらっしゃいました。普段、笑顔が見られない利用者様がリラックスした表情で、ニコニコされていたのには驚きでした。

僅かな時間のドライブでしたが、4月3日の昼食はイベント食の「お花見弁当」桜を眺めた後ですので、季節感は増したと思います。



前日までの天気と違い、少し肌寒さを感じた今年の花見。ゆっくりと見て頂けなかったのは残念ですが、これも思い出の一つになれば良いと私達職員は思います。

来年は天気にも恵まれて、今年よりもっと良い御花見ができるかな？

雨空の下、風吹く中、晴れた空の下・・・

たとえ天気が違って、今年の桜は今年だけ。

来年の桜にも期待しますが、今年の桜も綺麗でしたよね。

3階介護:齋藤

## 亀吉君とお花見

4月8日、千秀公園にてお花見を実施いたしました。昨年度は少し肌寒く、利用者様にも御負担をかけてしまいました。しかし今年度は、晴天となりとても楽しい時間を過ごせる事が出来ました。利用者様の中には、「お花見なんて、私はいいわ」と、言われる方もいらっしゃれば、「是非私も参加したい」とのご希望もあり、毎年御希望に添えるよう努力をしております。ただ全員お連れする事が出来ず、毎年の事ながら残念に思います。



公園では小さなお子様に笑顔で話し掛ける姿や、池や草木を熱心に観賞されていて、大変満足されている様子があり、とても嬉しく思いました。たまたま通り掛かった散歩中の方が、私達に気付きペットの亀(亀吉君)を見せて下さいました。思わぬ出来事に皆様大変喜ばれていました。とても充実した時間を過ごさせて頂き、私達職員も楽しいお花見の会となり励みになりました。

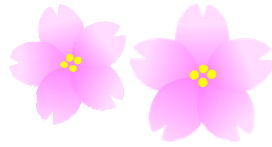
また、利用者の方々に喜んで頂ける様な企画を、計画していきたいと思います。

2階介護:徳増





# 桜の表情



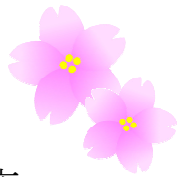
デイケアの今年のお花見は谷戸池公園に行きました。時間は一時間程度とりました。送迎車に乗り込み目的地まで行き、公園で桜を見ながらゆっくりと過ごしました。この時期なので、他の利用客もおり、大変賑わっていました。利用者の皆様が上を見上げ自然と笑顔となっているようでした。職員も皆桜の姿にとっても感動していました。



雨の日もあったので、ドライブ中心のお花見も行いました。車中では、皆で沢山会話もでき、また町中の沢山の桜を探すゲームのような感覚でそれもまた、楽しかったように思われます。コースとしては、先の谷戸池を周り、大船駅周辺を回ってきました。晴れの日も雨の日も、桜がいつも違った顔を見せてくれて、とても楽しくまた元気を貰った様に感じます。



また来年もお花見の時期が来るのが、とても楽しみです。



私事になりますが、先月家族で千秀公園に夜桜を見に行きました。夜桜もとても良いもので、外灯に照らされた満開の桜は、とても味わいあるものでした。それに引き替え私の子供達といえ、桜はそっちのけで、公園を走り回っていました。私も一

緒に走らせ、子供たちのパワーに圧倒されへトへトになった自分がそこにいましたが、とても楽しい夜でした。花見は本当にいいものですね。

いつも桜が元気を与えてくれるように感じます。またお花見だけでなく、外出できる機会を設けられれば良いと思いました。

通所リハ: 上野



## もの作り。生きがい作り。 もの作り。生きがい作り。

当施設のリハビリの特徴を一部紹介したいと思います。それは作業活動と称した物作りの時間です。物作りがリハビリ？ここで少し考えてみ

て下さい。どんな部分がリハビリになるのでしょうか？考えをまとめてから、この先を読み進めて頂ければと思います。

では、

寝ている時間を減らし、活動する時間を少しでも増やす事がリハビリ。  
動かし辛い手を一生懸命使う事がリハビリ。

作るにあたって、色々な創意工夫をするなど、考える事がリハビリ。  
物作りを行いながら、職員や周りの方々とお話をすることがリハビリ。

他にどんなリハビリを想像しましたか？色々な考えが浮かんだと思います。それはきっとどれも正解です。物作りがもたらす、普段の施設生活では行えない部分、それはすべてリハビリに当てはまると思います。では、ここでもう一つ考えて頂きたいと思います。リハビリという言葉聞いて、我々理学療法士や





作業療法士、言語聴覚士が行う個別リハビリを想像する方も多  
いと思いますが、個別リハビリと作業活動。ともにリハビリです  
が同じでしょうか？それとも何か違うのでしょうか？もう一度、考  
えてみて下さい。

では、  
ともに体を動かすのだから、同じリハビリ？  
片や自分の体を動かす事を目的に行い、片や作品を作ること  
を目的に行っているのだから違うリハビリ？



如何でしょうか？先ほどと比べると難しいですね。正解は、同じであって違うもの。どこに主眼  
を置くかで、どちらにでも成り得るものです。大雑把に体を動かすという点では、ともに同じ事に  
なります。気になるのは違う部分ですね。それでは個別リハビリと称される機能訓練から、簡単に  
説明させて頂きたいと思います。

機能訓練とは、寝返り、起き上がり、立ち上がり、歩くなど、人間の動きを再びもしくは新たに  
獲得するためのトレーニングとなります。よりリハビリ室で見かける光景ですよね。これらの動きは  
生活の中では目的を達するための手段となります。“遊びに行くために歩く”など。この場合は  
“遊び”が目的で、“歩く”は手段です。そのため歩くことが困難な場合は、別の手段として車い  
すの練習をすることになります。お解りになりましたか？個別リハビリは概ね目的動作のトレー  
ニングではなく、手段のトレーニングになります。そして、生きていくうえで大事なものは目的動作  
です。その部分が、時折りハビリのやる気の違いとして表れることがあります。〇〇に行きたいか  
ら歩く練習を頑張ると言う人と、練習したって疲れるだけだからやらない等。この目的動作を見  
つけることが機能訓練では非常に難しいのです。

それに対し作業活動は、目的動作として成り得る物です。作品の完成を夢見て、移動します。  
一生懸命手を動かします。より良い作品を作るために、個別リハビリでも手の練習を頑張ります。  
そして、その他にも沢山のリハビリの効果が期待できます。

ただ漠然と日々を過ごしていた方に、未来への楽しみが生まれます。

体を動かす事への目的が生まれます。

御家族や知人から、作品を望まれたり喜ばれる事で、誰かの役に立つという行動価値に気付き、  
自身の存在価値を高める事ができます。等々。

如何でしょうか？同じリハビリとして実施している事柄でも、内容の違いがお解りになられたで  
しょうか？生きるための質を高めることに繋がる“生きがい”。これは生涯の楽しみになり得る物を  
表す言葉だと思います。施設で取り組んでいる作業活動が、利用者様の生きがいになり得るほ  
どの物になることを期待し、これからも実施していきます。

この文章も、問いかけの形式で作成してみました。先の  
内容が楽しみと感じて下さった方は、最後まで丁寧に読  
み進めて頂けたと思います。そうでない方は、端折ってし  
まわれたのではないのでしょうか、未来への楽しみが現在の  
行動に与える影響は、こんな身近な部分にも表れます。  
ぜひ、ご家族様にも利用者様の作品作りへのサポートを  
お願いしたいと思います。

この文章が皆様に喜んで頂けたなら、また頑張って書  
こうと思うのかなあ...

理学療法士：清家

